



RI 第 2530 地区 県北第 1 分区 2016-2017 年度

福島南ロータリークラブ会報



RI 会長 ジョン F. ジャーム テーマ「人類に奉仕するロータリー」

RI 第 2530 地区ガバナー 佐久間 英一

福島南ロータリークラブ 会長 佐久間 功 幹事 横山 りつ子

目標「明るく、元気に広がる奉仕の輪」

平成 28 年

11月16日(水)

例会会場：福島サンパレス

第19回 例会

会員 / 75 名 出席 / 43 名 出席率 / 57.33%

メイクアップ / 32 名 修正 / 75 名 修正率 / 100.0%

2016-2017 年度 福島南ロータリークラブ会長

会長挨拶 会長 佐久間 功



11月14日は68年振りのスーパームーンでしたが、あいにくの曇り空でぼんやりと見えただけでした。私は68歳ですので生まれた年以來の月の大きさでした。翌日は晴れてハッキリと大きな月を見ることが出来、しばし68年の人生を思い起こしていました。皆様は如何でしたか。

去る13日には、大声杯で支援しているリトルリーグ卒団式・入団式があり出席してまいりました。現在、リトルリーグメンバーは7名のみで、このままでは試合に出れない緊急事態になっているそうです。会員の皆様のお子様やお孫さんで野球に興味があれば入団を進めてみては如何でしょうか。すぐに正選手になれる可能性があるかもです。又、当クラブの会員の渡辺雅浩さんは長年リトルリーグ

の事務局長を務めていましたが、この度、退任されたようです。後任には、以前担当していた野沢さんが副会長兼事務局長代理になりました。今後の大声杯の折衝は野沢さんとするようになります。

14日月曜日には、平成23年から始まりました「福島南ロータリー文庫」の件で杉妻小学校へまいり校長先生・教頭先生と当クラブから会長・幹事・佐藤社会奉仕委員長。金子会長エレクト・鈴木副幹事とで打ち合わせをしてまいりました。その結果、来年1月23日(月)13時10分から小学校体育館で贈呈式の予定を組みました。2月の例会には児童を招いて読書感想文の発表をして頂く予定です。楽しみにしててください。

本日の例会は、新会員入会式と、善方ガバナー補佐をお迎えしての講話を賜ります。後程よろしくお願ひします。

以上で会長挨拶といたします。

11月30日(水)のプログラム

- 12:30 1.開会点鐘
- 2.ロータリーソング 福島南 RC の歌
- 3.四つのテストの唱和
- 4.来訪者紹介と会長挨拶
- 5.スマイリングBOXの報告
- 6.国内旅行PR
- 7.お食事をどうぞ
幹事報告
- 8.地区ロータリー財団セミナー報告
- 9.第4回南RCゴルフコンペ報告
- 10.米山学友会体験発表参加報告
- 11.準備委員会報告
- 12.会員スピーチ 三瓶 弘樹会員
- 13.各委員会報告
- 13:30 14.閉会点鐘

今後のプログラム

- 12月7日(水)
成蹊高校奨学金授与・米山奨学金授与
会員スピーチ(植木洋司会員)
- 12月14日(水)
ロータリーの友読みどころ・誕生祝い
IAC 国際理解研修報告
クラブ年次総会
(会長ノミニー及び次年度役員・理事発表)
第7回夜間理事会 PM6:00~
(於 茶寮おりおり)
- 成蹊高校 IAC 例会 PM4:45~

地区情報・第一分区・関連情報

- 12月7日(水)
第5回会長・幹事会
- 12月9日(金)10日(土)
IAC 国際理解研修



新入会員入会式 澤田 幸浩 様

出身地 岩手県北上市
生年月日 1966年12月12日
家族構成 4人
勤務先 (株)近畿日本ツーリスト東北

村上見史会員の異動に伴い、後任の澤田幸浩様が福島南 RC へ入会されました。



地区職業奉仕委員会セミナー報告

職業奉仕委員会
三浦 善治 委員長



去る11月3日 郡山ユラックス熱海において職業奉仕委員会のセミナーが開催されました。当クラブからは、佐久間 功会長 横山 りつ子幹事 三浦 善治職業奉仕委員会委員長の3名が出席いたしました。関場 慶博先生(福島県立医科大学卒業、医学博士、

弘前アップルロータリークラブ会員)の「我らの誇り職業奉仕」の講演がありました。講演に先立ち関場先生から職業奉仕について次のように説明をされました。職業とは、生計をたてるための日常従事する仕事である。奉仕とは、①謹んで社会に仕えること ②献身的に国家社会に仕えること ③商人が客のために特に安価に売ること。奉仕を自分が実行するにはどうすればよいのか。それは、自分の職業を天職と考え、日々真面目に働くことである。

また、会社は株主のものであるが、会社の経営者は会社で働く社員がおり、社員の生活を保証し、地域社会において取引先の会社には適正な利益を確保できるように仕事を発注し共に繁栄していくことが大切であるとのことです。ロータリーの核心であり続けているものが、職業奉仕であることがわかりました。関場先生の我らの誇り職業奉仕を会報でお知らせしますので会員の皆様もご一読のうえ、職業奉仕に努めて頂ければ幸いです。

ガバナー補佐スピーチ

県北第一分区 ガバナー補佐
善方 邦雄 様



福島南 RC さんのガバナー補佐の訪問は、今回で3回目となりました。分区行事に対しまして、会長さん、幹事さん、そして会員の皆様にはいつもご協力を頂きありがとうございます。又、先月開催されましたガバナー晩餐会には、大勢の会員に出席を頂きありがとうございました。

2016-17 年度ガバナー方針は、地区目標に6項目掲げられ4ヶ月が経過致しました。福島南 RC さんも会長賞を目指し、目標に向かって頑張っていると思います。ぜひ100%にしていきたいと思います。

ブラジル・リオデジャネイロで開催されたオリンピック競技(8月)・パラリンピック(9月)日本選手の大活躍に興奮冷めやらない方も多いのではないのでしょうか。そして、五輪旗は、2020年・第32回大会の開催地は東京に引き継がれました。

これまで日本国内で開催されたオリンピック・パラリンピック、に日本のロータリアンたちも関わってきております。その一端を、ロータリーの友、10月号に掲載されました。この記事を読み感動致しました。この記事を読んだ方も多いかと思います。もう一度紹介させていただきます。

1964年に開催されました東京オリンピック組織委員会の会長に安川大五郎氏(東京RC)、駒沢体育館の設計を手がけた芦原義信会員(東京銀座RC)など、委員会に名を連ねました。1961年5月28日~6月1日、東京RCをホストクラブに、国際ロータリー年次大会が東京で開催されました。3年前から大会協力金として、全国のロータリアンから年一人1,000円を集めていましたが足りなかったため、都内のクラブに追加寄付を呼びかけ、約4,000万円を集めました。結果として約300万円の余剰金が生まれ、この余剰金で記念事業を遺すことになり、国際ロータリー東京大会事業委員会が設置されました。東京では、東京オリンピックを2年後に控えた1962年から、1958年に第3回アジア競技大会の際に建設された国立競技場の拡張工事が始められていました。そこで記念事業委員会では「聖火台設備工事代」として304万円の寄付を決定、1963年4月に国立競技場に寄付しました。

翌1964年、国立競技場からの「聖火台の位置をさらに高くしたい」との要望を受け、在京24クラブで費用250万円を負担、同年、「炉火台移設工事代」として競技場に寄付しています。

日本のロータリーによる聖火台建設は、第350・351区(北海道全域)のロータリー聖火台建設委員会が全国約5万人のロータリアンに協力を呼びかけ実現。3年間で約2,400万円を集めました。1970年2月の札幌RCの例会では、聖火台をデザインした柳宗理氏が「純白の雪をバックに金箔が独特渋い色を放つようにしたい」と報告しました。又、大ヒット曲となった「虹と雪のパラード」が札幌西RC会員の作詞であることを強調し、「全世界のロータリアンにとってこの2つは大きな誇りである」と解説しています。「札幌オリンピック開会式の模様は衛生中継で全世界にテレビ放映された。聖火最終ランナーが聖火台に火を灯した時3メートルもある巨大な焰がパーッと吹き上げた。この瞬間テレビ・アナウンサーは、この聖火台が日本のロータリアンの寄付によるものであることを、全世界の視聴者に告げたのであります。

20世紀最後の第18回冬季オリンピック大会。競技会場が長野県各地に分散され、第2600地区(長野県)長野オリンピック協力委員会では、野沢温泉、志賀高原、東信軽井沢、長野、白馬の5か所に実行委員会を組織し、世界からの観客を迎え入れました。ジャンプ協技飛距離判定員など、役員として大会運営に直接関わったロータリアンも多かったようです。

原田雅彦選手、船木和喜選手らが金メダルを獲得し感動を呼んだ白馬ジャンプ競技場。第2600地区ではそのラージヒル、ノーマルヒルのジャンプ台の正面に「ミニ聖火台」を寄贈、開幕前年の1997年11月に除幕式を行いました。情報彫刻家・菊竹清文氏による基本デザインは開会式会場、閉会式会場のメイン聖火台と同じもので、高さ21.5m、架台2m。また、聖火台の周辺に、地区内58クラブの名前を付けたオオヤマザクラ58本を植樹しました。

2020年に開催する東京オリンピックにも我々ロータリアンも今後素晴らしい活動をして、東京オリンピック・パラリンピックを成功にするロータリアンになっていきたいと思います。

事務局：〒960-8151 福島県福島市太平寺字字通吹6-2 ザ・36・メイファイブ1F2号室 TEL025-546-3793 FAX024-545-7878

HP: <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html> MAIL: f-southrotary2530@inaka.ne.jp

例会会場：サンパレス福島 〒960-8101 福島県福島市上町4-30 TEL024-523-3811(代) FAX024-523-0375



米山奨学金授与
米山奨学生 張 芳宇さん



マルチポールハリスフェロー
齋藤浩会員(マルチ2)
バッジ授与